長年の功績に感謝

弟子屈町功労賞・文化奨励賞表彰式

令和３年度弟子屈町表彰式が11月３日、町社会老人福祉センターで開催されました。この表彰は、町の行政・経済・産業・文化などの各分野にわたって、町の振興と発展に寄与された方々に表彰状・記念品などを贈呈し、その功績をたたえるもので、今年で38回目。これまでに２千４７６人と19団体が受賞しています。また今年度は、町総合文化祭芸能発表会が新型コロナウイルス感染症の影響で中止となったことから、例年同会で実施していた弟子屈町文化奨励賞表彰式も合同での開催となりました。

今年度の功労賞は、自治功労を１人、社会功労を１人、善行表彰を２人と１団体、在住功労を１０１人が受賞。文化奨励賞は１人と１団体が受賞しました。式では、德永町長と岩原教育長から一人ひとりに表彰状・表彰盾が手渡されました。受賞者の皆さんを紹介します。（敬称略）

自治功労

多年にわたり町政の振興発展に寄与し、功労のあった方

岩　崎　義　人

平成20年11月から令和２年11月まで、３期12年に渡り町議会議員に在任し、町議会並びに地方議会の発展に貢献された。平成28年11月からは、釧路北部消防事務組合議会議長に就任され、安心・安全な住民生活の増進に寄与された。

善行表彰

町民の模範となる善行のあった方および公益のため多額な私財を寄附した方

開成建設工業 株式会社
代表取締役　小　澤　慎　司

会社設立50周年を記念し、現金約3,000,000円を町の発展のために役立ててほしいとして寄付された。

Brazil　Mark（ブラジル　マーク）

自身の著書である図書（計1,210,000円相当）を町内小中学校および高等学校で環境教育に活用してほしいことと、住んでいる町が素晴らしいところであるということを認識するのに役立ててほしいとして寄付された。

濵　田　優　貴

計現金10,000,000円を町の環境保全、産業の振興に役立ててほしいとして寄付された。

受賞者の皆さん

社会功労

多年にわたり地域医療、教育行政、社会福祉事業に寄与し、功労のあった方

榎　本　悦　子

平成16年10月に町教育委員に任命され、令和２年10月に退任するまで、４期16年もの長きにわたり、本町の教育行政の推進に尽力された。

町長から一人ひとりに表彰状を贈呈

在住功労

現に50年以上本町に在住し、年齢77歳を超え、長年にわたり福祉向上や産業の振興に努められたとともに、地域発展のために貢献した方（50音順）

◆伊藤多美子　◆伊藤美智子　◆伊東陽子　◆青木絹子　◆青木トシ子　◆青木ヒデ子　◆朝日亮雄　◆阿部栄子　◆阿部清子　◆池田和夫　◆市山方彦

◆伊藤榮子　◆右近一雄　◆江幡正子　◆小澤由明　◆小野瀬好子　◆小野寺チナ子　◆加川代里子　◆風祭京子　◆加藤浩　◆川口保子　◆木村恵美子　◆黒川幸子　◆後藤久ヱ　◆小西輝雄　◆小濱清　◆小林テイ子　◆小山節子　◆小山峰二　◆近藤恵子　◆今野康男　◆今野豊　◆斉藤あい子　◆齋藤清子　◆佐々木栄子　◆佐藤公子　◆佐藤洋司　◆佐藤允　◆佐藤佑子　◆里館ユキ　◆柴田忠子

◆澁谷秀子　◆東海林嘉市　◆白山道雄　◆菅野幸枝　◆鈴木長久　◆鈴木信夫　◆鈴木征子　◆鈴木玲子　◆須藤和子　◆須藤洋子　◆瀬野英紀　◆髙木俊男　◆髙瀬洋子　◆髙田八重子　◆髙橋公子　◆高橋ヒデ　◆高橋三智子　◆宅原守　◆武田知子　◆竹田宏子　◆舘定勝　◆玉手武子　◆玉手俊一　◆中鉢勉　◆辻八重子　◆寺岡清敏　◆中村勢津子　◆納谷登美子　◆二川初恵　◆二川ヒサ子

◆野口政雄　◆延原政吉　◆橋本聖　◆橋本静子　◆畑中博　◆早坂英夫　◆平本恵子　◆吹田敏治　◆吹田祐子　◆藤田盛　◆藤野昭治　◆本間敦子　◆前中フミヱ　◆松岡道子　◆三浦勉　◆三浦昌子　◆水谷晃　◆宮越美津枝　◆元山勝子　◆森谷満治　◆梁取伸子　◆山内信男　◆山口悦子　◆山口ヨシヱ　◆山田政美　◆弓良千代　◆米内山正義　◆渡邊イサ子　◆故阿部美枝子　◆故坪井保

文化奨励賞

本町の文化振興・発展に貢献し、将来が嘱望される個人・団体

江　口　佑　子

長年にわたりさまざまな芸術文化に取り組み、中でも紙粘土による人形制作では北海道知事賞をはじめとする数々の賞を受賞するなど、地域文化の発展振興に貢献された。今後もさらなる活躍が期待される。

木綿美（ゆうび）キルトグループ

昭和60年に設立し、36年にわたり精力的な創作活動を続け、芸術文化の進展に貢献された。今後もさらなる活躍が期待される。